

心	こ
結	ころ

挨拶をしてみました。すると、地域の方とは
 ても嬉しそうな顔をしてくれたのです。その
 日を境に、毎朝の挨拶が私の習慣になりまし
 た。
 挨拶を自分からするようになってから、周
 りの景色が変わったように感じます。学校の
 先生や友だちはもちろん、犬の散歩をしてい
 る人や、近所の方とも顔なじみになり、自然
 と会話が生まれるようになっていました。他愛も
 ない会話が楽しく、自分の心もウキウキして
 いると感じます。地域の方との会話で新しい
 発見や初めて知る事もあり、勉強にもなり、
 とても前向きになれていると感じます。
 挨拶はただの「言葉」ではなく、人と人と
 の心の壁を取り除き、交わした両者が明るく
 前向きになれる「魔法の言葉」なのだ実感
 しました。
 「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行
 のない、誰もが安全で安心して暮らせる地域
 社会を作ることを目指しています。ニュー
 ス

を見ていて、誰にも相談できずに孤立してしまっただ人が事件を起こしたり、地域のつながりが薄くなったり、犯罪が起きやすくなったりして、いることを知りました。もし、そんな地域の中に、お互いに挨拶を交わし合える関係があったら、どうでしょうか。最近見かけないけれど元気かな？」「なんだかいつもと違って元気がないな、困っていることはないかな？」「とお互いを思いやる心が生まれるはずですよ。

挨拶によって作られる「地域のつながりこそが、犯罪や孤立を防ぐ一番の良い方法だと私は考えます。社会を明るくする、と聞くと、何か大きなボランティア活動をしなけれ

ばならないように思えるかもしれませんが、しかし、決してそうではないと思います。私たちが当たり前のように毎日交わしている「おはよう」「ありがとう」という小さな挨拶の積み重ねが、地域に笑顔を増やし、結果として犯罪のない明るい社会へとつながっていく

のです。
これから私も私は絶対に続けます。笑顔の花
を咲かせられるように。小さな安心と安全を
積み重ねられるように。自分から進んで先生、
友達、地域の方たちや、散歩ですれ違った方
たちに、温かい挨拶を届けていこうと思いま
す。